

会 議 録

1	会議名称	平成29年度第1回まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議
2	日 時	平成29年5月24日（水）午後7時00分から
3	場 所	生涯学習センターさくらドーム21 2階 視聴覚室
4	出席委員	池田委員、高松委員、宇野委員、北橋委員、西委員、堀委員、谷口委員、山加委員、元屋委員、杉本委員、橋詰委員、山田委員、千葉委員、守田委員
5	事務局	一家企画振興課長、近岡総務課長、荒井住民課長、越野農林水産課長、安達地域整備課長、村山健康福祉課長、金田学校教育課長、定免生涯学習課長、坂井総務課長補佐、松原企画振興課長補佐、南谷企画振興課主任、松本財政課主任、守田企画振興課主任、森財政課兼企画振興課主事
6	議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 町長あいさつ 3 会長選出 4 議 題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 宝達志水町まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果・検証について (2) その他 5 そ の 他 <ol style="list-style-type: none"> (1) 次回の会議予定 6 閉 会
7	議 事 町 長	<p><開会></p> <p><u>1 町長あいさつ</u></p> <p>本日は、お忙しい中、第1回まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議にご出席いただき、誠にありがとうございます。また、公私ともにご多忙にも関わらず、委員をお引き受けいただいたことに感謝申し上げます。</p> <p>国では急激な人口減少、超高齢化の課題に対しまして、地方がそれぞれ地域特性を活かし、また持続可能な社会を創生できるよう平成26年11月に「まち・ひと・しごと創生法」を制定し、「長期ビジョン」並びに「総合戦略」を策定し、地方創生に取り組んでいます。その一環として、地方におきましても各自治体がそれぞれ「地方人口ビジョン」や「地方版総合戦略」を策定し、これに基づき施策を展開している状況であります。</p> <p>本町の現状は国以上に急激な人口減少と少子高齢化・超高齢化が顕著であります。本年4月1日現在の人口は昨年比232人減の13,560人で、出生数では昨年比7人増の61人となっております。ちなみに町人口ビジョンの試算では平成72年2060年には本町の人口は5,594人まで減少するだろうという推計が出ております。町ではこのような事態を回避すべく、継続的に推進会議を開催し、提言を賜りたいと考えておりますので、ご協力をお願いします。</p> <p>町総合戦略の策定から1年が経過し、本日はその効果の検証をしていただ</p>

きたく、ご参集いただきました。これから担当より説明がありますが忌憚のないご意見をお願いします。検証していただいた各施策は必要であれば改定して事業展開し、町民の皆様がゆとりと豊かさを実感し、自己実現できる満足度の高いまちづくりを推進して参りたいので、よろしく願いいたします。

2 主な意見

【起業・創業バックアップ事業】

委員

「宝達志水町創業塾 2016」の受講者 10 名の内訳は。

事務局

既に創業している方が 6 名、未創業者が 4 名。創業済みの方の業態はエステ、飲食業、介護事業など。男女比は女性が約 3 割ほどだったと記憶している。創業につなげたい真剣な方が多かった。

委員

2 年目、3 年目になると参加者が集まりにくい。今後どのように人を集め、どのように若い人の意欲を高めるかが重要となる。

事務局

金融機関からも意見をいただきたい。

委員

既に創業しているのはどこで創業しているのか。

事務局

全て町内で創業している方。創業塾に参加し、創業の認定を受けることで有利な助成を受けることが可能であるため、認定を受けるために参加している方もいた。

委員

なぜ 4 名の方は創業につながらなかったのか

事務局

把握していない。今後フォローしていきたい。

委員

数値目標の「企業誘致数 3 件」には、創業も含むのか。

事務局

含まない。

委員

せっかくの創業塾なので、創業件数も数値目標に加えてもいいのでは。

事務局

目標をどうするかは今後検討したい。

【民間賃貸住宅建設補助事業】

委員

平成 28 年度は 1 件アパートが建設されたとのことだが、今後の見込みは。

事務局

平成 29 年度は、現在のところ 1 件相談があり、申請がある見込み。

委員

結婚支援の活動をしているが、若い人が住まいを求めても町内のアパートはすぐに満室になってしまう。次々と建設できるよう取り組んで欲しい。

委員

大東建託等による建設だと入居保証があるようだが、建設されたアパートは、大家さんが直接建設しているのか、それとも大東建託のようなところが絡んでいるのか。

事務局

平成 28 年度の実績では大東建託が絡んだ物件。

委員

実際に満室となっているか確認はしているか。

事務局

全室の入居を確認している。

委員

アパート入居者のうち、町内在住と町外からの転入者との内訳は。

事務局

町外からの転入者もいると把握している。

【交流人口の拡大】

委員

能登地区は観光に力を入れないと生き残れない。今は新幹線効果もある。町内には今浜などの良い観光資源もある。KPI の観光客入込客数も既に大幅に増加しているが、もっと推進を検討してはどうか。ちなみに外国人観光客数は何人か。

事務局

外国人観光客数は把握していない。

委員

町の PR をもっとしていかなければならない。特にオムライス。オムライスの取り組みのその後は。

事務局

地域おこし協力隊を中心に「おむてなし隊」を結成。3 月にはオムライスのグルメイベントが開催され、2,000 人を超える来場者があったと把握している。イベント開催による交流人口の拡大の大切さを見直した。

委員

平成 29 年度はもっともっと PR を拡大してもよいのでは。

委員	<p>オムライスのグルメイベントは能登ふるさと博と絡み、町長選挙と同日に開催され、選挙の投票帰りに多くの方がイベントに立ち寄った。地域おこし協力隊員からは、選挙と同日だったので町の協力が不足していたと聞いた。もっと連携するようになりたい。</p>
会長	<p>【宝のなぎさ交流促進事業】</p> <p>千里浜が羽咋市のものだけであるという認識になっている。今浜もあるので、もっと町のものでもあるというPRにつなげて欲しい。</p>
委員	<p>新聞で読んだが、先日開催されたSSTRでは1500人の人は宿泊するのに氷見や、和倉に流れたそうだ。町としての連携・協力はどうなっているか。</p>
事務局	<p>SSTRは、正式には今年で4回目であり、これまでは事務局と羽咋市で取り組んできた。今年から町も協力しており、交通整理や出迎え等を行った。事務局からは今年は様子を見て欲しいと言われており、来年から取り組めることがないか考えている。</p>
委員	<p>昔はなぎさドライブウェイ沿いの両サイドに若者がバーベキューやキャンプをしており、大変にぎわっていた。なぜ最近では少なくなったのか。砂浜が狭くなっていることが要因なのか。内灘海岸は砂浜が回復し、とても広くなった。</p>
事務局	<p>夏季のピーク時にはにぎわいはがある。最近ではキャンピングカーやワゴン車等で休んでいる人が多い印象。</p>
委員	<p>本事業で、観光拠点ができることに、商工代表として期待感がある。オムライスも含め、こんな拠点でPRが出来ればと思っている。</p>
委員	<p>評価方法は今の方法でもいいが、KPIが達成できなかった状況を委員で話し合うのもいいのでは。</p>
事務局	<p>今年度は中間でもやる予定だが、一つ一つの事業に関して皆さんで話し合っていたら、事務局が聞きながら、というのもいいと思う。</p>
委員	<p>【四季の宝達PR事業】</p> <p>以前アサギマダラの観察のため、学生約20人と宝達山に中型バスで向かおうとしたが、道路が狭く、マイクロバスで行くこととなった。PRしていくためにもインフラ整備は重要なので、せめて中型バスが通れるよう道路整備をしてはいかがか。</p>

事務局	<p>これまでは県道なので県に管理をお願いしていたが、考えを改め、町で出来ることは町でやるようにしたいと考えている。</p> <p>先ほどからアパートや宿泊施設の話も出ているが需要はありそうなものか。</p>
委員	<p>需要はある。若い人は皆、羽咋のアパートに行ってしまう。宝達志水町は住みよい町だと思うが、若い人が住めるアパートが少ないので増やして欲しい。</p>
委員	<p>法改正で民泊がしやすくなった。宝達志水町では検討していないのか。</p>
事務局	<p>現時点では検討していない。宝のなぎさ交流促進事業で宿泊施設的なものは考えている。</p>
委員	<p>町内の宿泊施設の部屋数は把握しているか。</p>
事務局	<p>町内の宿泊施設は、ウェルネス能登路、民宿能登半島、山本旅館があるが、部屋数までは把握していない。</p>
委員	<p>【宝の縁結び事業】</p> <p>昨年度は1件の成婚につなげたが、羽咋市の人だった。お見合い的な取り組みは効果があると思うが、町内ではまだ成果がない。町内には、長男が多く住んでいるが、女性の意見に合わせてアパート住まいをしたい人が多い。しかし、町に住んで欲しくても受け皿がないため、アパートを増やして欲しい。</p>
会長	<p>羽咋のアパートの状況の情報はあるか。</p>
事務局	<p>羽咋の状況は分からないが、町内のアパートはすぐに埋まったため、需要はあると感じている。</p>
委員	<p>婚活イベントに対する補助金があると聞いたが、今年度の見込みは。</p>
事務局	<p>相談は聞いているが、実際の申請までには至っていない。</p>
委員	<p>【新築住宅奨励金】</p> <p>かほくイオンで、かほく市の住宅助成制度を見たが宝達志水町とケタが違っていた。アパートを作るのもいいが、住宅を構えて町に定住してもらうことも選択肢の一つ。太陽光の補助金は締切が早く、額も少ない。アパートに住んでも、家を町外に建ててもらっては意味が無い。</p>

事務局	<p>町の新築住宅等奨励金では、基本 50 万円、町分譲地購入で 100 万円、町内業者施工で 20 万円加算となり、最大 120 万円となる。</p> <p>かほく市は、各種制度を合わせて最大 200 万円である。PR がうまいと思う。</p>
委員	<p>「最大〇〇〇万円」など見せ方にインパクトがあった。かほくイオンで制度を知れた。</p>
委員	<p>200 万円あれば車が一台買えるようなものだ。</p>
委員	<p>【空き家・空き土地バンク事業】</p> <p>空き家バンクへの登録は 2 件とあり、KPI には移住者数は 7 人とある。どういう意味か</p>
事務局	<p>2 件は 2 世帯という意味。</p>
委員	<p>すでに KPI を達成していることになる。</p>
事務局	<p>KPI が 1 人/年が適切でないように思われるので、今後目標値の見直しを検討したい。</p>
委員	<p>【地域行事サポート事業】</p> <p>集落支援員はどのように募集したのか。</p>
事務局	<p>昨年度視察した珠洲市では市全体を対象にしたため、全国的に募集した。本町は、北志雄地区を対象にモデル的に行うため、地域内から選任した。</p>
委員	<p>集落支援員を将来の転入者と捉え、全国的に募集する考えはないか。</p>
事務局	<p>地域おこし協力隊員は、都市部から来てもらった。導入初年度であるため、地元を熟知している方を支援員とし、実績を積みながら事業を進めていく。</p>
委員	<p>清水原地区は 3 世帯とのことだが、やる気のある集落相談員を外部から招へいするしかないのではないか。</p>
事務局	<p>まず何が出来るか相談していきたい。</p>
会長	<p>麦生区では、小川区、米出区の 3 地区で盆踊りをおこなっている。このような取り組みが増えるといい。</p>

委員	<p>【その他】</p> <p>住民の方は、このような話し合いがされていることを認識しているか。地域力を高めるためには住民の意識を高める必要がある。頑張っているところは頑張っているが、集まる人はいつも同じ。自助の精神が必要。周知方法含めて考えて欲しい。</p>
事務局	<p>周知方法を考えて、興味を持ってもらいたい。</p>
委員	<p>志賀町は移住者が集まるコミュニティづくりが功を奏し、平成 28 年度は多くの UI ターンがあった。空き家はどこかの集落のスポット対応であるため、コミュニティに入れないことが多い。空き家・空き土地対策に特化するのではなく、移住者のコミュニティづくりをしてはどうか。</p>
事務局	<p>コミュニティづくりは大切。場所なども検討しながら考えたい。</p>
委員	<p>自分も移住してきた。移住者だけの集落でなくとも、移住者同士のネットワークや繋がりがあればと思う。個人情報の問題等もあり難しいかもしれないが、空き家バンク 2 件の方がどんな方なのか、会って話してみたい。</p>
委員	<p>私は富山県出身で、失礼を承知で話す。宝達志水町に来て何ができるかが分からない。宝達志水町ならではの目玉づくりが必要。例えばオムライスの全国大会を開催するなど。定住人口を増やすにはまずは交流人口の拡大が必要と考える。</p> <p>魅力づくりを推進することが必要。例えば外国人がキャッシュを使える地域であることを推進するなど。</p> <p>将来的に 10 人でしていた仕事を 5 人でしなければならない時代が来る。庁舎内の事務効率化を検討して欲しい。指定金融機関として、税の収納関係などで協力できることはある。</p>
委員	<p>輪島市で移住創業の相談を受けた。移住して創業したい人は誰に相談したらよいか分からない。だから守秘義務のある銀行にまずは相談に来たと言っていた。移住者、創業者のコミュニティづくりが出来ればいいと思う。</p>
委員	<p>オムライス全国大会の案を地域おこし協力隊に出したことがあるが、人手や資金面の関係で難しいと言われた。しかし、それでは何も出来ない。町外の人に宝達志水町には何があると聞かれるが、オムライスがあると答えても、オムライスで何をしていると言われる。オムライス全国大会を是非開催してほしい。</p>
委員	<p>ふるさと納税の実績は。地域産業の振興につながる取り組みであるため、ふるさと納税の取り組み度合いは、町のやる気度になっていると思う。</p>

事務局	<p>平成 27 年度は 98 件、平成 28 年度は 413 件と件数は約 4 倍に増えた。1 件当たりの金額が他市町は多いものが多数ある。本町は額が少ない。</p>
委員	<p>都会は公園が整備されている。宝達志水町の公園は、木製遊具のササクレや砂場のヌメリなど、子供を安全に遊ばせられない。結果的に町外の公園に行く。</p> <p>4 年前に新築したが、固定資産税の減免もなくなり、税金の額が高いことに驚いている。下水道料金も高い。贅沢な暮らしをしている訳では無いが、生活がギリギリで、若い世代の貧困を感じている。本当に住みにくい町だと思う。出来れば引っ越したいくらいだ。北國銀行と連携して、新築する人が北國銀行で融資を受ける際に優遇を受けられるような制度を作るなど検討してもいいと思う。</p>
委員	<p>質疑を出しても回答が返ってこない。町の財政状況を考えて、予算を使わなくても出来る取り組みとして、のと里山海道のインターチェンジの名称変更を提案したが、回答がない。ある人を通じて県に問い合わせたところ、名称変更は簡単に出来るが、町から要望が出て来ていないため出来ないという回答を得たとのことだった。のと里山海道が町の玄関口なのだから、宝達志水入口インターとか、オムライスパーキングなどの名称変更を考えてはどうか。</p>
事務局	<p>以前、県に聞いたが、インターチェンジの名称変更は思った以上に大変な話だった。再確認して、回答したい。</p>
委員	<p>評価結果は、内部評価どおりで問題ないが、推進会議の意見としてどのような意見があったか分かるようにして欲しい。</p>
8 資 料	<p>資料 1 資料 2 資料 3 資料 4</p>